

平成22年度 学力向上のためのPDCAサイクルづくり支援事業

中学校2学年 C調査問題

(問題, 正答)

国語, 数学, 英語

長野県教育委員会

問一 次の各問いに答えなさい。

【一】 次の 線部の漢字のよみがなを、下の の中にひらがなで書きなさい。
感慨無量だ。

正答数

問/7問

【二】 次の 線部のひらがなを漢字に直して、下の の中に書きなさい。
こうじつをつくる。

【三】 次の文では、() () の中のどれがもっとも適切か、一つ選んで記号を書きなさい。

資料に)ア 元 イ 基 ウ 本 エ 下(づいて、説明する。

【四】 次の 線部を現代仮名遣いに直して、すべてひらがなで の中に書きなさい。

春はあけぼの。やうやうしろくなりゆく山ぎは、すこしあかりて、紫だち
たる雲のほそくたなびきたる。

【五】 次の詩の 線部について述べたア、エのうち、もっとも適切なものを一つ選んで記号を書きなさい。

著作権の関係上、掲載できません。

ア たんぽぽを珍しく感じる弟と、自分にとっては珍しく感じないので「なんだ、たんぽぽか」と思いながら歩いていく兄との、年齢相応ねんれいの感性の食い違いが感じられる。

イ 兄を喜ばせたくてたんぽぽを持って駆け寄る弟と、弟の気持ちをとてもうれしく思い心から喜ぶ兄との、お互いを思い合う関係が感じられる。

ウ たんぽぽを見つけて喜ぶ弟と、それに対して否定的な一言を發した兄との、よそよそしい関係が感じられる。

エ たんぽぽにも心を動かす純真な弟と、その思いをそのまま受けとめて歩いていく兄との、あたたかな関係が感じられる。



平成 22 年度 C 調査問題 中学校 2 年数学 (1)

2 年 () 組 () 番 氏名 ()

正答数

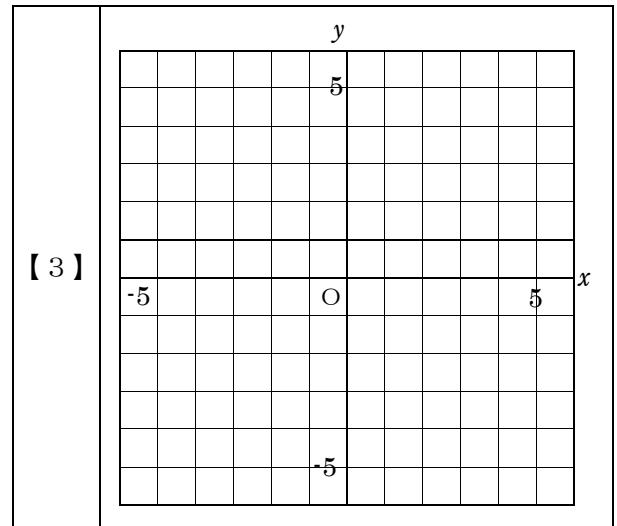
問 / 7 問

【 1 】 $12 - 5 \times (-4)$ を計算しなさい。

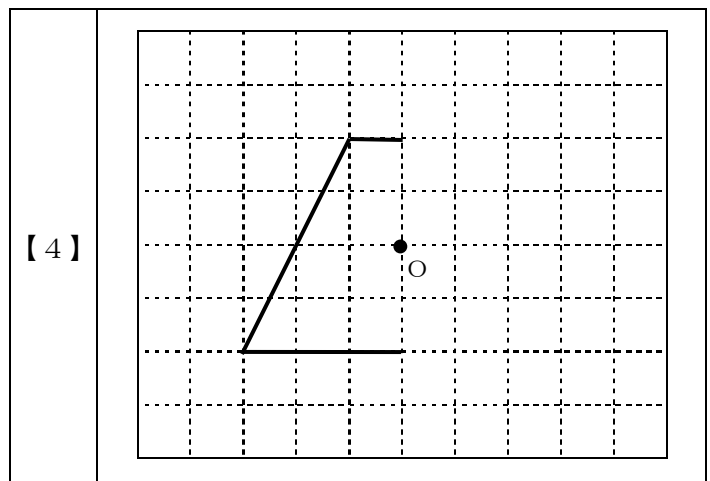
【 1 】	
【 2 】	$(x, y) = (\quad , \quad)$

【 2 】 連立方程式 $\begin{cases} 2x - y = 5 \\ x + 2y = 10 \end{cases}$ を解きなさい。

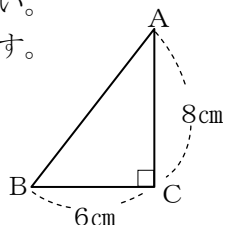
【 3 】 比例の関係 $y = -\frac{1}{2}x$ のグラフをかきなさい。



【 4 】 右の図で、点 O が対称の中心となるように、点対称な図形を、太線 (———) で完成しなさい。



【 5 】 下の図のような直角三角形 ABC を、直線 AC を軸として 1 回転させて立体をつくります。できる立体の体積を求めなさい。
ただし、円周率は π とします。



【 5 】	cm^3
-------	---------------

平成 22 年度 C 調査問題 中学校 2 年数学 (2)

2 年 () 組 () 番 氏名 ()

【6】 1 辺に同じ個数のご石を並べて、正五角形の形をつくります。A さんは、1 辺に並べるご石の個数を x 個として、全部の個数を「 $5(x - 2) + 5$ 」と表しました。

A さんがどのように考えたのか、下の図を使って説明しなさい。



【7】 B さんは、右の例のように、2 けたの自然数と、その数の十の位と一の位を入れかえてできる数との和がどんな数になるかを考え、11 の倍数になると予想しました。

この B さんの予想は正しいといえます。予想が正しいことの説明を完成しなさい。

2 1	+	1 2	=	3 3
6 4	+	4 6	=	1 1 0
9 2	+	2 9	=	1 2 1
			=	:

【7】

<説明>

もとの自然数の十の位の数を a 、一の位の数を b とすると、もとの自然数は、 $10a + b$ 、十の位と一の位を入れかえてできる数は、 $10b + a$ と表せる。

したがって、それらの和は、

$(10a + b) + (10b + a)$

=

◇学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。当てはまる番号に○をしましょう。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)

- | | |
|------------------|------------------|
| 1 3時間以上 | 2 2時間以上、3時間より少ない |
| 3 1時間以上、2時間より少ない | 4 30分以上、1時間より少ない |
| 5 30分より少ない | 6 まったくしない |

平成 22 年度 C 調査問題 中学校 2 年英語

2 年 () 組 () 番 氏名 ()

次の英文を読んで、下の問いに答えなさい。答えはすべて解答欄に書きなさい。

Mike is from Australia and he's seventeen. He ①(come) to Japan last year. He lives with his father near Aoba Station. His father works at a bookstore in Aoba. It has a lot of foreign books.

Mike goes to Heiwa High School. He has many Japanese friends there. He likes sports. His favorite sport is soccer. He's a member of the soccer club. He ②(want) to be a professional soccer player in the future.

③(Japanese / well / Mike's father / speak / can / very). So he teaches Japanese to Mike at home every ④(日曜日). Mike studies it very hard with a new dictionary. It was a present from his father. Now he can speak both English and Japanese. He is having a good time with his father and his friends in Japan.

[注] Aoba Station : 青葉駅 bookstore : 本屋 foreign : 外国の High School : 高校
professional : プロの in the future : 将来 dictionary : 辞書
present : プレゼント both A and B : A と B の両方

- 【1】 下線部①の () 内の語を、最も適切な形になおして、1 語で書きなさい。
- 【2】 下線部②の () 内の語を、最も適切な形になおして、1 語で書きなさい。
- 【3】 下線部③が意味の通る英文になるように、() 内の語 (句) を並べかえて書きなさい。
ただし、文の始めにくる語は、最初の文字を大文字になおして書きなさい。
- 【4】 下線部④の () 内の日本語を、正しい英語 1 語で書きなさい。

本文の内容について、【5】、【6】の質問に英語で答えなさい。答えは () 内に 1 語ずつ書きなさい。

- 【5】 Is Mike a high school student?
() () () () .
- 【6】 What sport does Mike like?
() () () () .

- 【7】 あなたの友だちから一人を選び、その友だちの名前と好きなものを入れた紹介文を英語 2 文で書きなさい。

正答数

問 / 7 問

2年 () 組 () 番 氏名 ()

〔解答欄〕

【1】		【2】	
【3】	() .	【4】
【5】	() , () (
【6】	() () (
【7】	-----		

問一 次の各問いに答えなさい。

【一】 次の 線部の漢字のよみがなを、下の の中にひらがなで書きなさい。
感慨無量だ。

かんがい

【二】 次の 線部のひらがなを漢字に直して、下の の中に書きなさい。
こうじつをつくる。

口実

【三】 次の文では、() () の中のどれがもっとも適切か、一つ選んで記号を書きなさい。

資料に(ア)元 (イ)基 (ウ)本 (エ)下(づ)いて、説明する。

イ

【四】 次の 線部を現代仮名遣いに直して、すべてひらがなで の中に書きなさい。

春はあけぼの。やうやうしろくなりゆく山ぎは、すこしあかりて、紫だち
たる雲のほそくたなびきたる。

よつよつしろくなりゆくやまざわ

【五】 次の詩の 線部について述べたア～エのうち、もっとも適切なものを一つ選び記号を書きなさい。

著作権の関係上、掲載できません。

エ

- ア たんぽぽを珍しく感じる弟と、自分にとっては珍しく感じないので「なんだ、たんぽぽか」と思いながら歩いていく兄との、年齢相応の感性の食い違いが感じられる。
- イ 兄を喜ばせたくてたんぽぽを持って駆け寄る弟と、弟の気持ちをとてもうれしく思い心から喜ぶ兄との、お互いを思い合う関係が感じられる。
- ウ たんぽぽを見つけて喜ぶ弟と、それに対して否定的な一言を発した兄との、よそよそしい関係が感じられる。
- エ たんぽぽにも心を動かす純真な弟と、その思いをそのまま受けとめて歩いていく兄との、あたたかな関係が感じられる。

正答数

問/7問

正答(例)

二年 (組) (番 氏名)

問二 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

イタドリの若い茎を折って口にしたのは子どもたちである。山野に自生するタデ科の多年草だ。赤みのある茎をかじると、独特の酸味が口いっぱい広がった。同じタデ科のスイバも、かむと酸っぱかった。全国どこでも見られるイタドリが、英国では厄介ものとして嫌われていると知った。繁殖力が強く、アスファルトも突き破って成長するらしい。先ごろの本紙夕刊の記事によれば、道路の補修などに年に200億円もかかっている。

もとはといえば19世紀、観賞用として日本から持ち込まれたのだという。(A) 英全土に広がり、在来の植物を追いやる羽目に。(B) 英政府は、イタドリの汁を吸って枯らす昆虫を日本から輸入し、退治に乗りだすことにした。

19世紀に北米に進出したマメ科のクズも似た境遇にある。赤紫の花をつける秋の七草だけれど、こちらも繁殖力は旺盛だ。緑化や観賞用のもくろみが外れ、樹木を覆いつくす被害を与えている。「緑のヘビ」のありがたくない異名までもらっているという。

海に囲まれていると、外来種と聞けば入ってきたものが浮かぶ。北米原産のアレチウリも一つだ。在来の植物を枯らし、生態系を乱すと心配されている。逆にクズのような事例もある。外来種の広がり多くは、今は人間の営みの結果である。複雑な思いになる。

(二〇一〇・四・二九 信濃毎日新聞)

【六】(A) (B) に当てはまる語として、もっとも適切な組み合わせを、ア～ウから選びなさい。

- ア A ところが B そこで
- イ A そして B とはいえ
- ウ A さらに B そして

ア

【七】この文章を読んだ真智子さんは、「人間の営みの結果」ということばに注目して、次のように感想をまとめた。次の条件にしたがって、空欄に当てはまることばを書きなさい。

〔条件一〕前半の空欄は、本文中の言葉を使って書くこと。

〔条件二〕後半の空欄は、主張につながるように、事実から自分が考えたことを書くこと。

〔条件三〕前半は四十字以上五十字以内、後半は三十字以上四十字以内で書くこと。

私	は、	外来種	を	緑化	や	観賞	など	の	人間	の	都合	で	移動
す	べ	き	で	は	な	い	と	思	っ	た	。	新	聞
厄	介	も	の	と	し	て	嫌	わ	れ	て	い	る	
事	実	や	、	緑	化	や	観	賞	と	し	て	北	米
が	樹	木	を	覆	い	つ	く	す	被	害	を	与	え
て	い	た	。	こ	れ	ら	の	こ	と	か	ら	、	私
営	み	に	よ	っ	て	、	そ	の	国	有	の	植	物
系	を	乱	し	て	し	ま	う	こ	と	は	避	け	な
思	う	。	だ	か	ら	、	外	来	種	を	人	間	の
な	い	と	思	う	。								

正答

平成 22 年度 C 調査問題 中学校 2 年数学 (1)
 2 年 () 組 () 番 氏名 ()

正答数

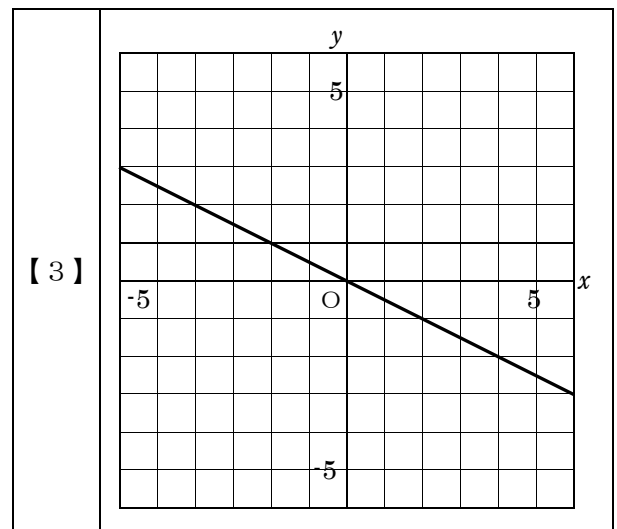
問 / 7 問

【 1 】 $12 - 5 \times (-4)$ を計算しなさい。

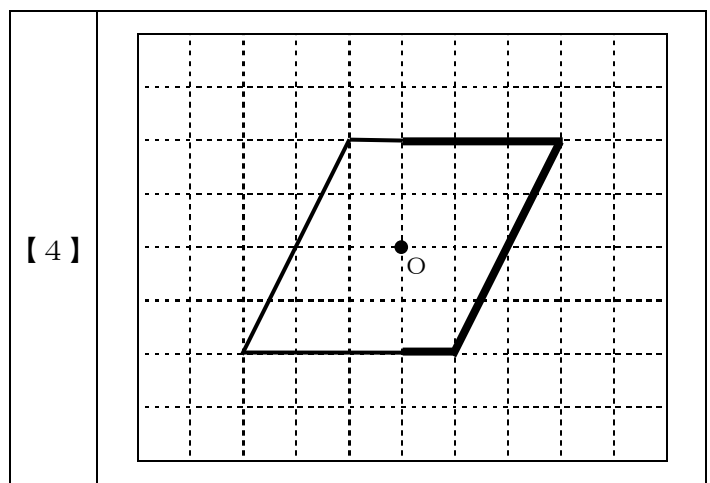
【 2 】 連立方程式 $\begin{cases} 2x - y = 5 \\ x + 2y = 10 \end{cases}$ を解きなさい。

【 1 】	3 2
【 2 】	$(x, y) = (4, 3)$

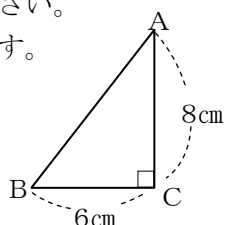
【 3 】 比例の関係 $y = -\frac{1}{2}x$ のグラフをかきなさい。



【 4 】 右の図で、点 O が対称の中心となるように、点対称な図形を、太線 (———) で完成しなさい。



【 5 】 下の図のような直角三角形 ABC を、直線 AC を軸として 1 回転させて立体をつくります。できる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とします。



【 5 】	$96\pi \text{ cm}^3$
-------	----------------------

正答

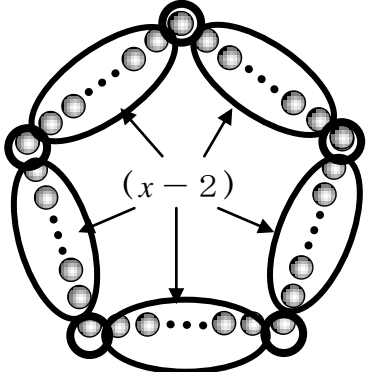
平成 22 年度 C 調査問題 中学校 2 年数学 (2)

2 年 () 組 () 番 氏名 ()

【6】 1 辺に同じ個数のご石を並べて、正三角形の形をつくります。A さんは、1 辺に並べるご石の個数を x 個として、全部の個数を「 $5(x-2)+5$ 」と表しました。

A さんがどのように考えたのか、下の図を使って説明しなさい。

【6】



(正答例)

図のようにご石を囲むと、辺の部分のご石の数は、 $(x-2)$ 個となり、これを 5 辺合わせて、 $5(x-2)$ となる。これに、頂点の部分の 5 つを加えて、 $5(x-2)+5$ と表した。

【7】 B さんは、右の例のように、2 けたの自然数と、その数の十の位と一の位を入れかえてできる数との和がどんな数になるかを考え、11 の倍数になると予想しました。

この B さんの予想は正しいといえます。予想が正しいことの説明を完成しなさい。

$21 + 12 = 33$
 $64 + 46 = 110$
 $92 + 29 = 121$
 :

＜説明＞

もとの自然数の十の位の数を a 、一の位の数を b とすると、もとの自然数は、 $10a + b$ 、十の位と一の位を入れかえてできる数は、 $10b + a$ と表せる。

したがって、それらの和は、

【7】

$$(10a + b) + (10b + a)$$

$$= 10a + b + 10b + a$$

$$= 11a + 11b$$

$$= 11(a + b)$$

$a + b$ は自然数だから、これは 11 の倍数である。

◇学校の授業時間以外に、ふだん(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強しますか。当てはまる番号に○をしましょう。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含まれます。)

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 3 時間以上 | 2 2 時間以上、3 時間より少ない |
| 3 1 時間以上、2 時間より少ない | 4 30 分以上、1 時間より少ない |
| 5 30 分より少ない | 6 まったくしない |

2年 () 組 () 番 氏名 ()

正答数

問 / 7問

〔解答欄〕

【1】	came	【2】	wants
【3】	(Mike's father can speak Japanese very well).	【4】	Sunday
【5】	(Yes) , (he) (is).		
【6】	(He) (likes) (soccer).		
【7】	Koji is my friend.		
	He likes tennis.		

平成22年度 学力向上のためのPDCAサイクルづくり支援事業

中学校2学年 C調査問題指導資料
(解説シート，指導シート)

国語，数学，英語

長野県教育委員会

中学校2年国語【一】【二】解説シート

◆問題及び正答

【一】 次の _____ 線部の漢字のよみがなを、下の _____ の中にひらがなで書きなさい。

感慨無量だ。

【二】 次の _____ 線部のひらがなを漢字に直して、下の _____ の中に書きなさい。

しこうじつをつくる。

〈正答〉【一】 かんがい

〈正答〉【二】 口実

◆出題の趣旨

文脈に即して漢字を正しく書いたり読んだりできるかどうかをみる。

◆P調査との関連

【一】・【二】 P調査の類題（第2学年）

◆学習指導要領との関連

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（第一学年）ウ 漢字に関する事項

(ア) 学年別漢字配当表に示されている漢字に加え、その他の常用漢字のうち 250 字程度から 300 字程度までの漢字を読むこと。

(イ) 学年別漢字配当表の漢字のうち 900 字程度の漢字を書き、文や文章の中で使うこと。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

＜【一】 解答類型＞

人 %

1◎	「かんがい」と解答しているもの		
2	「かんげき」等、「かん〇〇」と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

＜【二】 解答類型＞

人 %

1◎	「口実」と解答しているもの		
2	「好日」等、同音異義語で解答しているもの		
3	字形が誤っているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

＜昨年度からの調査における正答率＞

	正答率	問 題
平成 21 年度 P 問題	43.3%	【一】 人々の意識が著しく変化している。
平成 21 年度 C 問題	84.3%	【一】 問題の解決を <u>図</u> る。
平成 22 年度 P 問題	58.2%	【一】 言葉を介して意思を伝え合う。
平成 21 年度 P 問題	46.6%	【二】 国語の <u>せいせき</u> がよかった。
平成 21 年度 C 問題	59.8%	【二】 <u>ふくざつ</u> な形をしている。
平成 22 年度 P 問題	14.1%	【二】 <u>しこう</u> 錯誤して問題を解決する。



中学校 2年国語【一】【二】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を分析し、指導に活用しましょう。

【分析】

【一】「かんげき」など、自分の知っている言葉に置き換えて解答した生徒は何人いましたか。

→ このような生徒は、「かんがい」という語彙をもっていなかったと考えられます。日常生活で使っている語彙の種類をとらえ直してみましょう。

【二】「好日」など、書き間違えた生徒は何人いましたか。

→ このような生徒は、「口実をつくる」という言葉の意味が、漢字の表記と結び付いていなかったことが考えられます。

【確認】

- ・中学校の学習では、抽象的な語彙、文章表現的な言い回しの語彙が増えます。このような語彙を類義語として他の言葉と関連付けたり、使う場を設定したりしていますか。
- ・成り立ちや仕組みを理解して、形が似ている漢字の使い分けを考えさせたり、意味を文脈の中で一字一字の漢字から想像したりする場を作ったりしていますか。

ここがポイント



漢字学習

意味を考えながら使い、文脈に即して漢字を使う学習を

【誤答の分析から取組への見通し】

- ① 今後の学習では、抽象的な語彙や文章表現で使う語彙が広がります。語彙学習は、意味理解と同時に自分の言葉として使う場面を多くすることで、語彙の力となります。類義の言葉を関連付けたり、使う場を設定したりする学習場面を工夫しましょう。
- ② 表意文字としての漢字の特徴に気付かせ、文脈の中で漢字の意味を想像する学習場面を工夫しましょう。

授業における漢字指導 文脈に沿って適切さを考えて漢字を使っていく学習場面を

- ① 成り立ちや仕組みを理解しないまま覚えるため、形の似ているものと混同しやすく定着がしにくいので、偏の違う漢字や形の似ている漢字と関連・比較させながら指導しましょう。
- ② 初めて出会う漢字については、成り立ちや意味などを丁寧に扱きましょう。
- ③ 使用頻度の低いものを意図的に取り上げたり、間違えやすい漢字を重点的に扱ったりするなどの指導を工夫しましょう。
- ④ 部首に着目したり同じ漢字を用いた他の語句と関連させたりしながら漢字についての理解を深めていくようにしましょう。

日常生活における漢字指導 日常の授業や生活の中で、継続的・反復的な指導を

- ① 日記や学習ノートから読み書きの誤答傾向を日常的に把握し、生活の中で繰り返し使用していくように機会をとらえて指導しましょう。
- ② 日常的な漢字練習の成果をチェックする漢字テスト等を効果的に位置付けていきましょう。
- ③ 生活に役立つ四字熟語やことわざなどを継続的に指導していきましょう。

中学校 2 年国語【三】解説シート

◆問題及び正答

【三】 次の文では、（ ）の中のどれがもっとも適切か、一つ選んで記号で書きなさい。

資料に（ア 元 イ 基
ウ 本 エ 下）づいて、説明する。

〈正答〉【三】イ

◆出題の趣旨

語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使うことができるかどうかをみる。

◆P調査との関連

P調査の類題（第2学年）

◆学習指導要領との関連

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（第一学年）イ 言語の特徴やきまりに関する事項
(イ) 語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意し、語感を磨くこと。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<【三】 解答類型>

人 %

1◎	「イ」と解答しているもの		
2	「ア」と解答しているもの		
3	「ウ」と解答しているもの		
4	「エ」と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

調査結果を記入し、気付いたことをメモしておきましょう。



<昨年度からの調査における正答率>

	正答率	問 題
平成 21 年度 P 問題	61.3%	【三】「年頭」という言葉の「頭」の意味を考える問題 ①首から上の部分 ②上に立つ者 ③はじめ ④動物を数える単位 ⑤ほとり。付近。
平成 21 年度 C 問題	9.2%	【三】体育館を一般の人に（ア 快方 イ 開放 ウ 介抱 エ 解法）する。
平成 22 年度 P 問題	86.8%	【三】ていねいに質問（時候 自校 事項 時効 次項） を整理した。

中学校2年国語【三】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

- 【分析】 「基」以外を書いている生徒は何人いましたか。
→同音異義語が理解されておらず、文脈の中で適切に言葉を選ぶことができていないと考えられます。
- 【確認】 辞書に親しむ機会を設けていますか。
漢和辞典に掲載されている複数の意味の中から、文脈や用法に照らして、その言葉の適切な意味をとらえようとする習慣が身に付いていますか。

【誤答の分析から取組への見通し】

- ◇ 言葉に対する興味・関心を高めていくために辞書に親しむ機会を多く設定しましょう。

国語の授業では、必ず辞書を机の上に用意しておくようにしましょう。

文脈や用法にあった適切な意味をとらえていくようにしましょう。

普段何気なく使っている言葉がもつ意味を調べたり、同じ言葉を用いた表現を集めて意味の違いを調べたりする等、辞書を利用する機会を多く設けて言葉に対する興味・関心を高めていきましょう。

ここがポイント

1年「言語事項」の指導



語句の文脈上の意味に注意して語感を磨く学習を

- ◇ 辞書にある様々な意味から文脈上の意味を考えることを習慣化させましょう。

語句の文脈上の意味をとらえるために、辞書的な意味を踏まえ、思考力や想像力を働かせながら文章の中で果たしている役割を考えていく学習場面を工夫しましょう。

- ◇ 「読むこと」の学習と関連を図って語感を磨く学習を工夫しましょう。

「読むこと」の(1)「ア 文脈の中における語句の意味を的確にとらえ、理解すること」等と関連を図って語句の意味について調べたことを記録していく等の学習を位置付けていきましょう。

ここがポイント

2年「言語事項」の指導



語句の理解を深め、語彙を豊かにする学習を

- ◇ 類義語と対義語、同音異義語、多義的な意味を表す語句について理解を深めていく学習を積み重ねていきましょう。

- ① 別の語でありながらその表す意味が似ていたり、ほとんど同一であったりする類義語や意味の上で互いに反対の関係にある対義語などを取り上げて、微妙な語句の意味の違いに気付くことができるような学習を工夫していきましょう。
- ② 接続語について理解し、話や文章の中で適切に使用していく学習を位置付けていきましょう。

中学校 2 年国語【四】解説シート

◆問題及び正答

春はあけぼの。やうやうし
ろくなりゆく山ぎは、すこ
しあかりて、紫だちたる雲
のほそくたなびきたる。

【四】 線部を現代仮名遣いに直して、
すべてひらがなで の中に書き
なさい。

〈正答〉【四】

ようようしろくなりゆくやまぎわ

◆出題の趣旨

歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができるかどうかをみる。

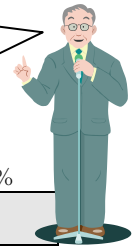
◆P調査との関連

P調査【四】の類題（第2学年）

◆学習指導要領との関連

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（第一学年）ア 伝統的な言語文化に関する事項
 (ア)文語のきまりや訓読の仕方を知り、古文や漢文を音読して、古典特有のリズムを味わいながら、
 古典の世界に触れること。

調査結果を記入し、気付いたことをメモ
 しておきましょう。解答類型による分析、
 誤答分析が、次なる授業改善への第一歩
 になります。



◆解答類型及び過去の調査における正答率

〈【四】 解答類型〉

		人	%
1◎	「ようようしろくなりゆくやまぎわ」と解答しているもの		
2	「やまぎわ」のみ正解しているもの		
3	「ようよう」のみ正解しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

〈平成 21 年度全国学力実態調査問題〉

【問】 徒然草の冒頭部分「むかひて」を現代仮名遣いに直し、すべてひらがなで書きなさい。

正答 76.2%

〈平成 22 年度 P調査〉

【問】 「さぬきのみやつことなむいひける」を現代仮名遣いに直しなさい。 正答率 50.7%

中学校2年国語【四】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

【分析】 解答類型2及び3の生徒は何人いましたか。

→歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことができていないと考えられます。

- ・解答類型2の場合は、「語頭以外の〈は行〉の読みかえ」は理解していると考えられます。
- ・解答類型3の場合は、「ア段の音＋う」を「オ段＋う」と読みかえることは理解していると考えられます。いずれの場合も、授業中の音読の時に、正しく読めているかどうか、確認してみる必要があります。

【確認】・古文の音読がたどろ読みでなく、文意を考えながら、区切れを意識した、リズムをもった読みになっていますか。

【誤答の分析から取組への見通し】

- ◇ 音読や朗読を通して、古文の特徴である仮名遣いの違いに注意させたり、語のまとまりを意識させたりしながら、文語文を正しく読む力を身に付けさせましょう。

現在の読み方と違う読み方をしている文字はどれかな。

「やう」は「よう」、「は」は「わ」と読むんだ

暗記するまで読み込んでみよう。

何度も読んでいると覚えてしまう。古典の言葉の響きがおもしろい。

ここがポイント

1年「古典」の指導



音読、朗読、暗唱等、声が響く学習を

- ◇ 古典に親しむ態度の育成を目指した授業づくりの工夫をしましょう。

古典特有の歴史的仮名遣いの正しい使い方を理解させ、読む力を身に付けましょう。

音読マップ（音読用のテキスト）を用い、歴史的な仮名遣いや間を取る部分に印をつけて、音読してみようかな。

機械的な暗唱や反復だけではなく、生徒が意欲を高めながら取り組めるように指導を工夫していきましょう。

「音読検定」を目指して、友達と読みの練習をしていこう。

ここがポイント

2年「古典」の指導



音読して感じたことを発表し合う学習を

- ◇ 古典に触れ、親しみを感じていけるように指導を工夫していきましょう。

- ① 役割読みや群読への取組を通して「語りの文学」としての特徴（和漢混合文の力強さ、リズム感、写実性、叙事性など）に気付く学習の工夫をしましょう。（「扇の的」）
- ② 「春はあけぼの」の文体に乗せて、自分の好きなもののよさを表現した文章を書いてみる等、筆者のものの見方や考え方に触れる学習の工夫をしましょう。（「枕草子」）

中学校 2 年国語【五】解説シート

◆問題及び正答例

【五】次の詩の 線部について述べたア～エのうち、もっとも適切なものを一つ選び記号を書きなさい。

著作権の関係上、掲載できません。

ア たんぼぼを珍しく感じる弟と、自分にとっては珍しく感じないので「なんだ、たんぼぼか」と思いながら歩いていく兄との、年齢相応の感性の食い違いが感じられる。

イ 兄を喜ばせたくてたんぼぼを持って駆け寄る弟と、弟の気持ちをとてもうれしく思い心から喜ぶ兄との、お互いを思い合う関係が感じられる。

ウ たんぼぼを見つけて喜ぶ弟と、それに対して否定的な一言を發した兄との、よそよそしい関係が感じられる。

エ たんぼぼにも心を動かす純真な弟と、その思いをそのまま受けとめて歩いていく兄との、あたたかな関係が感じられる。

〈正答〉【五】
エ

◆出題の趣旨

叙述と叙述を関連付ながら読み、中心となる叙述について、作者の考えをつかむ力をみる。

◆学習指導要領との関連

第1学年 C 読むこと エ 文章の展開を確かめながら主題を考えたり要旨をとらえたりすること

◆P調査との関連

新規に加えた問題

◆解答類型及び過去の調査における正答率

< 【五】 解答類型 >

		人	%
1◎	「エ」と解答しているもの		
2	「イ」と解答しているもの		
3	「ア」または「ウ」と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

平成 21 年度 C 調査問題

「 線部『日本の季節に恋をした』とは、筆者のどんな気持ちを表した言葉でしょうか」

正答率：74.4%

中学校2年国語【五】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

【分析】「エ」を選ばなかった生徒は何人いますか。

→「たんぼぼか」の一言を、他の叙述とどう関連付けながら読むかによって、選択が分かります。中心となる語句の意味を、他の語と関連付けながら、文脈にそって読み取っていくことができず、作者の意図が十分理解できないということが考えられます。

【確認】・解答の選択肢を選んだ理由を、文中の語句を根拠にして説明することができますか。

・それらの言葉を手がかりに文脈をたどるなど、視点を定めて読む力が付いていますか。

【誤答の分析から取組への見通し】

◇ 印象に残った言葉を発表しあったり言葉と言葉とを関連させ意味付けたりする学習場面を設定し、言葉や表現に着目して、心情や行動、情景描写などに注意して読む学習につなげましょう。

「たんぼぼか」を、どのように読めばいいか考えながら、音読してみよう。

「ちらっと」と、題名や「二人並んで」との関係、どんなふうを考えればいいのか。

自分がそのように読もうとする理由を書きまとめ、友と交流してみよう。

「二人並んで歩いていく」をどの言葉と関連付けて読むかによって考えの違いが生まれてきている。どの解釈が一番妥当かな。

ここがポイント

1年「読むこと」の指導



言葉を手がかりに視点を定めて読む学習を

◇ 言葉を手掛かりにしながら文脈をたどり、視点を定めて読む学習場面を設定し、内容を的確にとらえる力を身に付けていきましょう。例えば、「大人になれなかった弟たちに・・・」では

「悲しい 悲しい顔」などの言葉に着目して、お母さんの心情を考えよう。

こんな時の母親はいったいどんな気持ちだろう。この言葉からみんなで考えてみよう。

「悲しい 悲しい顔」の表現の特徴をとらえて、その効果を説明してみよう。

「悲しい顔」という表現に比べて、お母さんの心情がより強く伝わってくる。

ここがポイント

2年「読むこと」の指導



表現の効果について考える学習を

◇ 文学的な文章では、情景や人物の描写が文章全体の雰囲気を作り上げる効果について考える学習場面を工夫し、文章の理解を深めていきましょう。

- ① 登場人物の言葉や行動が、話の展開や作品全体に表れたものの見方にどのようにかかわっているかを考える学習場面を位置付けていきましょう。そのために、教材研究を深め、効果的な言語活動を決めだしていきましょう。
- ② 描写の仕方や比喩の使い方など、表現の仕方に着目して作者の表現意図について考える学習場面を工夫していきましょう。
- ③ 登場人物の心情、書き手の思いや価値観、表現の仕方などについて感想をもち、交流する機会を位置付けていきましょう。

中学校 2 年国語【六】【七】解説シート

◆正答例

〈正答〉 **【六】** ア

〈正答例〉 **【七】**

（前半）日本のイタドリは、観賞用として英国に持ち込まれたが、今では厄介ものとして嫌われている
（後半）その国固有の植物に影響を与え、生態系を乱してしまうことは避けなければならない

◆出題の趣旨

【六】 文の展開に即して、論理的に内容をつなげることができるかどうかをみる。

【七】 文章全体の構成をつかみ、必要な情報を読み取った上で、根拠から自分の考えを明確にして主張に結び付けて論理を整え、形式に沿って記述する力をみる。

◆P調査との関連

【六】 新規に加えた問題

【七】 P調査 **【五】** の類題

◆学習指導要領との関連

C「読むこと」ウ 文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見などを読み分け、文章の構成や展開を正確にとらえ、内容の理解に役立てること。

B「書くこと」ウ 自分の考えや気持ちを的確に表すために、適切な材料を選ぶこと。（1 学年）

エ 自分の意見が相手に効果的に伝わるように、根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書くこと。（2 学年）

◆解答類型及び過去の調査における正答率

〈 **【六】** の解答類型〉

		人	%
1◎	「ア」を選択しているもの		
2	「イ」を選択しているもの		
3	「ウ」を選択しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

○ **【七】** の採点基準について

前半：根拠となる事実を表す叙述を、第 2・第 3 段落の中から選び出して書いているか、
後半：根拠を主張に結びつける理由となる自分の考えが書いているかを、それぞれ採点基準としてください。

○ **【七】** の採点について

前半と後半の両方ができて正答としてください。



〈 **【七】** の解答類型〉

		人	%
1◎	① 第 2・第 3 段落の中から、根拠となる事実を表す叙述を選び出している。 前半 ② 緑化や観賞のために植物を移動させる人間の営みは、生態系を乱すことになるので「避けなければならない」、「やめたほうがよい」等の自分の考えを入れて書いている。 後半 ③ 指定された分量で書いている。 前半・後半		
2	②の条件は満たしているが、①の条件を満たしていない。		
3	①の条件は満たしているが、②の条件を満たしていない。		
4	①・②の条件を満たしているが、③の条件を満たしていない。		
9	上記以外の解答		
0	前半・後半 ともに無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答
 < 昨年度からの調査における正答率 >

平成 21 年度 P 問題：19.4% 平成 21 年度 C 問題：21.5% 平成 22 年度 P 問題：25.6%

中学校2年国語【六】【七】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

【分析】解答類型2及び3に当てはまる生徒はどのくらいいましたか。

- ・解答類型2に当てはまる生徒は、問題の趣旨に沿って必要な情報を取り出す力に課題があると考えられます。また、問題の趣旨や問題文の意味を十分に読めていないことも考えられます。
- ・解答類型3にあてはまる生徒は、根拠とする事実についての自分の考え（主張に対しての理由づけ）があいまいになっていると考えられます。普段の授業の中でも、根拠と理由とを混同して発言していることが考えられます。
- ・解答類型4に当てはまる生徒は、言葉を増やしたり減らしたりしながら、状況に応じて表現する力に課題があります。

【確認】

- ・「根拠となる事実→自分の考え（主張に対しての理由づけ）→主張」という筋道に基づいて、意見をつくりあげたり、交流したりする学習を行っていますか。
- ・自分の考えを発表するときに、状況を明確にした上で、根拠から理由を明らかにして発表する力は身に付いていますか。

ここがポイント

1年「読むこと」の指導



筆者の論理の展開の仕方に目が向く学習を

◇「提示と説明」「問いかけと答え」「中心の部分と付加的な部分」「事実と意見」「主張と根拠」など文章の論理の展開の仕方や構成の仕方を考える学習場面を設定しましょう。

筆者は、どんな説明の仕方をしてい
るだろうか。

具体的な事例をあげながら筆者は、自分の考えを
最後に述べているんだな。

段落と段落の関係はどうなってい
るだろうか。

一つの見方の特徴を説明した後、自分たちの日常
生活の中での例を挙げて分かりやすくしている。
(一般化と具体例)

ここがポイント

1年「構成や展開」の指導



「根拠」と「理由」を明確にしていく学習を

◇ 読解にあたって、キーワードやキーセンテンスをとらえ、筆者が根拠と理由とをどのように書いているかをとらえる力を付けましょう。

◇ その際、キーワードの抽出や要約を機械的に行うだけの学習にならないように、目的や形式を明らかにしながら活動できるような学習場面を工夫しましょう。

筆者の説明を「根拠」と「分かった
こと」で表にまとめてみよう。

この段落は「根拠」だ。簡単にまとめると…。

〇〇さんの要約の仕方が簡単で分かりやすい。

ここがポイント

2年「表現形式に対する考えの形成」の指導



「論理の展開」を考える学習を

◇内容の読み取りや構成・展開の工夫から、筆者の表現意図について考える学習を工夫しましょう。

- ① 『〇〇』という言い方から、筆者が一番言いたいことが分かる」「段落構成をこのようにすることで、こういう効果をねらったのだと思う」のように、表現の効果や筆者の表現意図を考える学習場面を位置付けていきましょう。また、その観点からの教材研究を深めましょう。
- ② 「書く活動」を意図的に位置付けましょう。特に、字数や形式などの条件に合わせて自分の考えや読み取ったことを書く機会を工夫しましょう。

中学校2年数学【1】解説シート

◆問題及び正答

【1】 $12 - 5 \times (-4)$ を計算しなさい。

正答 32

◆出題の趣旨

正の数と負の数の四則計算ができるかどうかをみるものである。ここでは、数を負の数にまで拡張した場合も、乗除先行に基づき、符号に気を付けて適切に計算することが求められる。

◆P調査との関連

P調査【1】 $9 - 3 \times (-2)$ の計算ができるかどうかをみる問題の類題。

◆学習指導要領との関連

第1学年 A 数と式

(1) 正の数と負の数について具体的な場面での活動を通して理解し、その四則計算ができるようにする。

イ 正の数と負の数の四則計算の意味を理解し、簡単な計算ができること。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型>

		人	%
1◎	32 と解答しているもの		
2	-8 と解答しているもの		
3	-28 と解答しているもの		
4	-32 と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

調査結果を記入し、
気付いたことをメモ
しておきましょう。



<過去の調査における正答率>

	問題	正答率
22年度 (P調査)	$9 - 3 \times (-2)$	73.7%
21年度 (C調査)	$18 - 12 \times (-3)$	74.7%
21年度 (P調査)	$12 - 6 \times (-2)$	72.9%

<類題>

平成19年度全国学力・学習状況調査

$8 - 5 \times (-6)$

正答率 77.1% (全国)
81.0% (長野県)

中学校 2 年数学【1】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

【分析】「 $12-5 \times (-4) = -8$ 」と答えている生徒は何人いましたか。

→20 年度県学力実態調査では 10%の生徒が負の数の乗除の符号を間違えて解答しています。

「 $12-5 \times (-4) = -28$ 」と答えている生徒は何人いましたか。

→20 年度県学力実態調査では 8%の生徒が計算の順序を間違えて解答しています。

【確認】数を正の数と負の数にまで拡張した場合も計算はできますか。

加減乗除を含む式の計算はできますか。

◇「 $12-5 \times (-4) = -8$ 」や「 $12-5 \times (-4) = -28$ 」の誤答を生かして、正の数・負の数を含む計算の理解を深める場面を仕組みましょう。

「 $12-5 \times (-4) = -8$ 」の計算はどこが間違っているのだろうか。

「 $12-5 \times (-4) = 12-20 = -8$ 」と計算した。負の数のかけ算の符号を間違えた。

「 $12-5 \times (-4) = -28$ 」の計算はどこが間違っているのだろうか。

「 $12-5 \times (-4) = 7 \times (-4) = -28$ 」と計算した。計算の順序が間違っている。

加減乗除を含む式の計算をするときに気をつけることをまとめよう。

計算の順序や符号に気を付けて計算しよう。
途中の式を丁寧に書いて計算しよう。

ここがポイント

1 年「正の数・負の数」の指導



途中の式を丁寧に書いたり、その意味を読み取ったりできるようにしましょう。

◇等号の意味を意識して式をつないでいくことが、定着していない生徒が多くいると考えられます。また、計算の順序の決定と符号の処理の両方を行うことで、混乱してしまう場合もあります。

そこで、答えが合っているかどうかだけに目を向けるのではなく、途中の式を丁寧に書き、操作に照らしてその式の意味を読み取る活動を位置付けましょう。

$$\begin{aligned} & 8-5 \times (-6) \\ & = 8-(-30) \\ & = 8+30 \\ & = 38 \end{aligned}$$

乗除先行を示す式

負の符号の処理を示す式

文字式や方程式の学習へのつながりからも、等号の意味を正しくとらえることが大切です。

ここがポイント

1, 2 年「文字式の計算」の指導



文字式の意味を読みとる活動を取り入れましょう。

◇単に計算するだけでなく、計算過程を振り返り、文字式の計算がどのようなきまりをもとになされているかを考えたり、文字式の意味を読みとる活動を取り入れたりする指導を工夫しましょう。

- ① 1 年の「正の数・負の数」の学び直しを意識して、教具や教室環境を整えましょう。
- ② 式の値を求める場面で、誤りのある計算例を取り上げて計算方法を確認したり、計算過程を振り返り、どんなきまりをもとに計算されているかを説明したりする学習を仕組みましょう。
- ③ 数量の関係を文字式で表現したり、表現された文字式の意味を読みとる活動を取り入れたりして、文字式の計算がどんなきまりをもとになされているかを理解できるようにしましょう。

中学校2年数学【2】解説シート

◆問題及び正答

【2】 連立方程式 $\begin{cases} 2x - y = 5 \\ x + 2y = 10 \end{cases}$ を解きなさい。

正答 $(x, y) = (4, 3)$

◆出題の趣旨

連立方程式が解けるかどうかをみるものである。ここでは、係数をそろえるために一方の式の両辺に適当な数をかけて係数をそろえて加減法を用いたり、一方の式を自分で決めた文字について解き、代入法を用いたりして、一元一次方程式に帰着させて解いていくことが求められる。

◆P調査との関連

新規に加えた問題（中学校2年の範囲）

◆学習指導要領との関連

第2学年 A 数と式

- (2) 連立二元一次方程式について理解し、それを用いて考察することができるようにする。
ウ 簡単な連立二元一次方程式を解くこと及びそれを具体的な場面で活用すること。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型>

1◎	(x, y)=(4, 3)と解答しているもの	人	%
2	(x, y)=(3, 1)と解答しているもの		
3	(x, y)=(8, 1)と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

調査結果を記入し、
気付いたことをメモ
しておきましょう。



<過去の調査における正答率> H21C調査

連立方程式 $\begin{cases} x - 2y = 5 \\ 2x + y = 5 \end{cases}$ を解きなさい。

正答率

44.5%

中学校2年数学【2】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

【分析】 $(x, y)=(3, 1)$ $(x, y)=(8, 1)$ と答えている生徒は何人いましたか。

→係数をそろえるときに、両辺に同じ数をかけていないことが考えられます。

【確認】係数をそろえるために、方程式の両辺に同じ数をかけることができますか。

等式の性質を理解していますか。

◇ $(x, y)=(3, 1)$ や $(x, y)=(8, 1)$ の誤答を生かして、加減法を用いた連立方程式の解き方の理解を深める場面を仕組みましょう。

「 $(x, y)=(3, 1)$ 」の計算は
どこが間違っているのだろうか。

$2x - y = 5$ の両辺に2をかけるときに、 $4x - 2y = 5$ と
してしまい、右辺に2をかけるのを忘れたまま $x = 3$ と
求め、それを $2x - y = 5$ に代入して $y = 1$ を導いた。

「 $(x, y)=(8, 1)$ 」の計算は
どこが間違っているのだろうか。

$x + 2y = 10$ の両辺に2をかけるときに、 $2x + 4y = 10$ と
してしまい、右辺に2をかけるのを忘れたまま $y = 1$
と求め、 $x + 2y = 10$ に代入して $x = 8$ を導いた。

加減法の計算をするときに気を付け
ることをまとめよう。

式に数をかけるときは、両辺の全ての項にかけるよう
にしよう。等式の性質を意識しよう。

ここがポイント

2年「連立方程式」の指導



加減法の仕組みを等式の性質をもとに理解しましょう。

◇等式の性質を意識して加減法を用いることができている生徒が多くいると考えられます。加減法では、一方の文字を消去するために、二つの二元一次方程式をたしたり、引いたりしますが、それは、等式の両辺に同じ数をたしても、引いても等式は成り立つという性質を根拠としています。

授業の中で、「なぜ、二つの方程式をたしたり、引いたりしてもよいのだろう」という問いかけをするなど、加減法の仕組みを理解していくことができるような展開を心がけましょう。1学年で学習した等式の性質を、連立方程式の単元で学び直していくことも大切にしましょう。

ここがポイント

1～3年「方程式」の指導



既習の解き方に帰着させることを意識させましょう。

◇方程式の解き方を、それまでに学習した考え方をもとにして、生徒が発見していけるような展開を工夫しましょう。

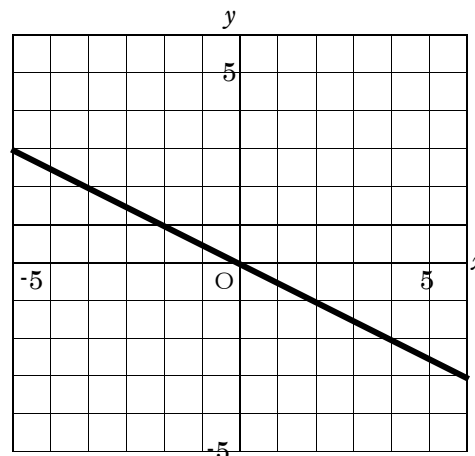
- ① 1学年の「方程式」で学んだ移項などの等式の性質の学び直し場を設けて、「連立方程式」や「二次方程式」の授業を展開していきましょう。
- ② 「連立方程式」では、文字を1つ消去することで、1学年で学んだ一元一次方程式に帰着できることや、消去する際に、等式の性質を利用していることなどを意識させましょう。
- ③ 「二次方程式」では、平方根の考え方に帰着させることによって解を求める見通しがもてることを、単元を通して意識させましょう。

中学校 2 年数学【3】解説シート

◆問題及び正答

【3】比例の関係 $y = -\frac{1}{2}x$ のグラフをかきなさい。

正答 右のグラフのとおり



◆出題の趣旨

式を基に、比例の関係をグラフに表すことができるかどうかをみるものである。ここでは、式を満たす x, y の組が座標に対応すること、比例のグラフの特徴や比例定数の違いによるグラフの形の違いを理解していることが求められる。

◆P調査との関連

P調査【2】 式をもとに、比例の関係をグラフに表すことができるかどうかをみる問題の類題。

◆学習指導要領との関連

第1学年 C 数量関係

(1) 具体的な事象の中にある二つの数量の変化や対応を調べることを通して、比例、反比例の関係を見だし表現し考察する能力を伸ばす。

ウ 比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、それらの特徴を理解すること。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型>

1◎	$y = -\frac{1}{2}x$ のグラフをかいているもの (フリーハンドも可)	人	%
2	$y = \frac{1}{2}x$ のグラフをかいているもの		
3	$y = -2x$ のグラフをかいているもの		
4	$y = 2x$ のグラフをかいているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

<過去の調査における正答率>

	問題	正答率
H22 P 調査	$y = -2x$ のグラフをかきなさい。	54.6%
H21 C 調査	$y = -\frac{1}{2}x$ のグラフをかきなさい。	73.5%
H21 P 調査	$y = -2x$ のグラフをかきなさい。	58.9%

中学校 2 年数学【3】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

〈分析〉 $y = \frac{1}{2}x$, $y = -2x$, $y = 2x$ のグラフをかいている生徒は何人いましたか。

→20 年度県学力実態調査の類題では、比例定数の誤りが約 20%見られました。

〈確認〉式に当てはまる x , y の値の組を見付けることができますか。

x , y の値の組を座標とする点をとることができますか。

→ $x = 2$ のとき, $y = -1 \rightarrow (2, -1)$, $x = 4$ のとき, $y = -2 \rightarrow (4, -2) \dots$

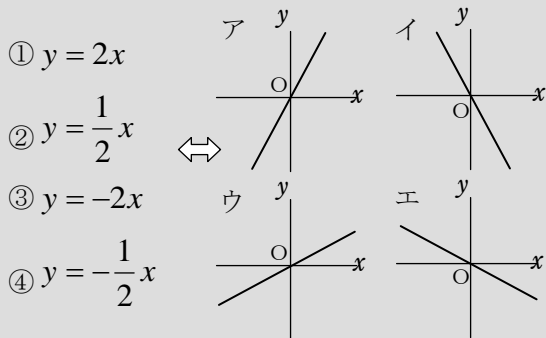
◇比例定数とグラフの形の組合せを考える活動を通して、比例のグラフの特徴を確認しましょう。

式のどこに着目すれば、グラフの形がわかるか説明しよう。

表をつくって
比例定数の符号、絶対値に着目して

いくつの点をとれば、グラフがかけるかな。

原点ともう 1 つの点を取り、これらを通る直線をひけばよい。



1 年「比例と反比例」の指導

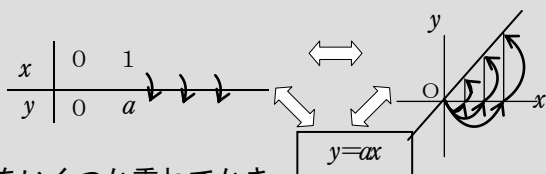
ここがポイント



比例定数に着目してグラフの特徴を見付けていきましょう。

◇表、式、グラフを相互に関連付けて、多様な方法で比例定数を求めたり確かめたりしましょう。

表の縦（対応）の見方から
グラフから具体的な座標を読み取って
表やグラフから x , y の値の増加量の割合を求めて

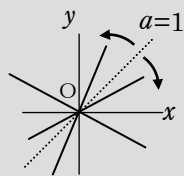


◇比例定数 $a = 1$ を基準として、 a の値の異なるグラフをいくつか重ねてかき、

a の値の違いによるグラフの共通点や相違点を考察する学習を仕組みましょう。

どのグラフにも共通していることはなんだろう。

どれも原点を通る直線になる。



$y = x$ のグラフを原点を中心に回転させて、 a の値の変化を調べよう。

2 年「一次関数」の指導

ここがポイント



「変化の割合」の意味の確実な理解を図りましょう。

◇3 年間の関数の学習を見通して、新しい関数を学習するたびに、比例定数に着目して既習の関数と対比し、表、式、グラフを関連付けて特徴をまとめる学び直しの機会を設けましょう。

例えば、変化の割合について指導する際に、1 年で扱った「反比例」を取り上げ、そのグラフが直線にならない理由について説明することを通して、「変化の割合が一定⇔グラフが直線⇔比例定数 a 」について、より深く理解できるようにしましょう。

2 年「一次関数」 変化の割合の指導

1 年「反比例」
変化の様子やグラフの形状
変化の割合が一定でない関数の存在

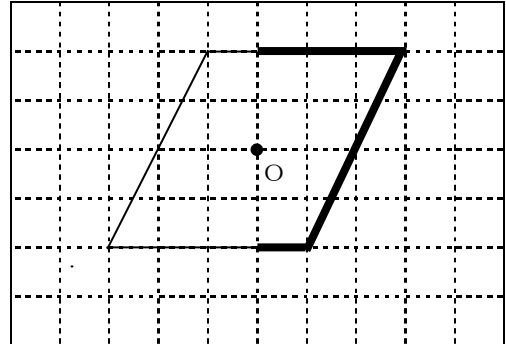
比例や一次関数のグラフは直線になるが、反比例のグラフは直線にならない理由を説明しよう。

中学校 2 年数学【4】解説シート

◆問題及び正答

【4】 下の図は、点Oを対称の中心とする点対称な図形の一部です。
この点対称な図形を、太線（——）で完成しなさい。

正答 右の図のとおり（——部分）



◆出題の趣旨

点対称な図形の一部と対称の中心が与えられたときに、点対称な図形を完成することができるかどうかをみるものである。ここでは、点対称の意味、点対称な図形と対称の中心との関係を理解していることが求められる。

◆P調査との関連

P調査【3】 点対称な図形の一部と対象の中心が与えられたときに、点対称な図形を完成することができるかどうかをみる問題の類題。

◆学習指導要領との関連

第1学年 B 図形

(1) 基本的な図形を見通しをもって作図する能力を伸ばすとともに、平面図形についての理解を深める。

ア 線対称、点対称の意味を理解するとともに、対称性に着目して平面図形についての直観的な見方や考え方を深めること。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

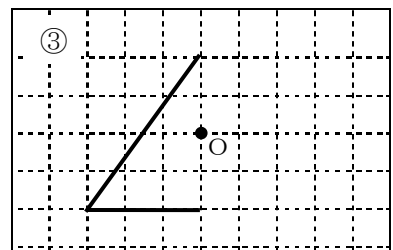
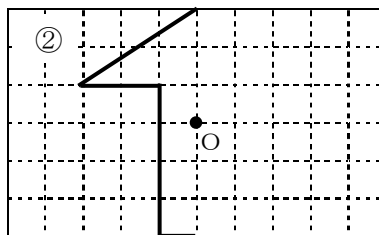
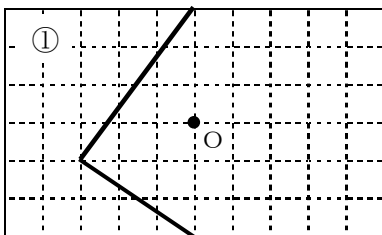
<解答類型>

	解答内容	人	%
1◎	右上の図のように、点対称な図形をかいているもの（多少の線のゆがみなどは問わない。対角線など作図のための補助線は残っていてもよい。）		
2	線対称な図形（台形）をかいているもの。またはその図形で、頂点の位置が左右のいずれかに1マスずれているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

<過去の調査における正答率>

下の図は、点Oを対称の中心とする点対称な図形の一部です。この点対称な図形を完成しなさい。



	正答率
22年度（P調査）③	72.5%
21年度（C調査）②	55.5%
21年度（P調査）①	73.4%

中学校2年数学【4】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

〈分析〉「線対称な図形（台形）」をかいている生徒は何人いましたか。

「 180° 回転させても、重ならない図形」をかいている生徒は何人いましたか。

〈確認〉点対称な図形と線対称な図形を弁別できますか。

対称な図形で、対応する点や線分を示すことができますか。

◇「線対称な図形（誤答）」と「点対称な図形」を対比しながら、それぞれ性質や見分け方を確認する場面を設定しましょう。

どうして台形の図形をかいたのかな。

線対称と点対称を混同してしまった。点Oを通る縦軸を対称の軸にして、線対称の図形をかいた。

線対称な図形と点対称な図形をかいて、それぞれの特徴をまとめよう。

1本の直線を折り目にして折ったとき、ぴったり重なる図形が線対称。一つの点を中心に 180° 回転したとき、重なり合う図形が点対称。

台形が点対称な図形と言えないことを説明できるかな。

点Oを中心に 180° 回転させても、重なり合わない。

ここがポイント

1年「対称な図形」の指導

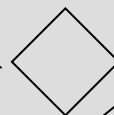


図形の対称性に着目し、直観的な見方や考え方を深めましょう。

◇対称性に着目して、平面図形を観察、構成したり、基本的な作図を行ったりすることを通して、平面図形についての理解を深め、直観的な見方や考え方を養っていきましょう。

そのためには、図形の提示の仕方に変化をつけたり、様々な方法で対称性を確認したり、身の回りにある対称な図形を見付けたりすることが大切です。

斜めにしても正方形



横になっても二等辺三角形



対称性に着目して図形を見分ける方法は

折る、重ねる、回転させる、対応する点を結ぶなど

身の回りにある対称な図形を見付けよう。

敷き詰め、地図の記号、葉や昆虫の形、家具など

ここがポイント

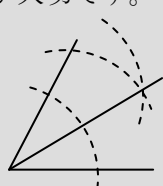
2年「平面図形の性質」の指導



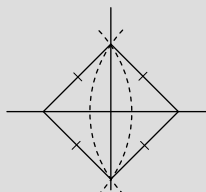
対称性に着目し、図形や作図のとらえ直しをしましょう。

◇1年で、観察、操作や実験などの活動を通して養ってきた図形に対する直観的な見方や考え方を基に、図形を論理的に考察し表現することができるようにしましょう。

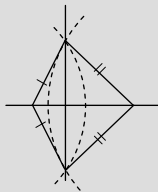
その際、対称性に着目して、図形をとらえ直したり、作図の方法を論理的に説明したりすることが大切です。



〈角の二等分線〉

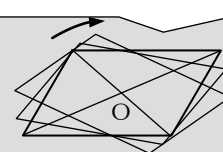


〈線分の垂直二等分線〉



〈垂線〉

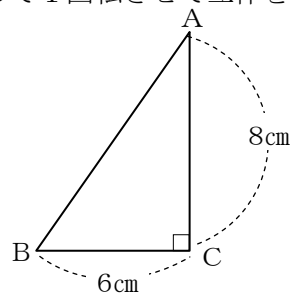
対称性に着目して、平行四辺形の性質を説明しよう。



中学校2年数学【5】解説シート

◆問題及び正答

【5】下の図のような直角三角形ABCを、直線ACを軸として1回転させて立体をつくります。できる立体の体積を求めなさい。ただし、円周率は π とします。



正答 $96\pi \text{ cm}^3$

◆出題の趣旨

直角三角形の一边を軸とする回転によって円錐が構成されることを理解しているかどうかをみるものである。ここでは、回転の軸に対応して底辺と高さを見だし、体積を計算できることが求められる。

◆P調査との関連

P調査【4】直線ACを軸として回転した場合の回転体の名称と体積を求める問題。

◆学習指導要領との関連

第1学年 B 図形

(2) 図形を観察、操作や実験を通して考察し、空間図形についての理解を深める。また、図形の計量の能力を伸ばす。

イ 空間図形を直線や平面図形の運動によって構成されているものととらえたり空間図形を平面上に表現したりすることができること。

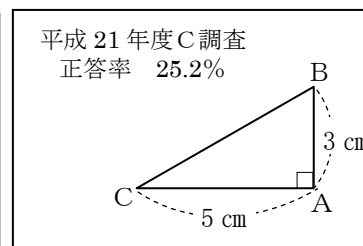
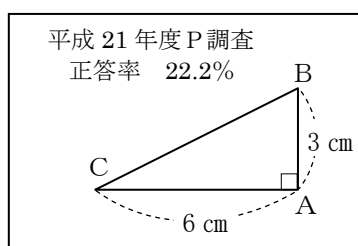
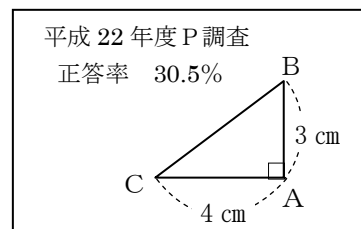
ウ 扇形の弧の長さや面積及び基本的な柱体、錐体の表面積と体積を求めることができること。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型>

1◎	96 π と解答しているもの	人	%
2	96 と解答しているもの		
3	288 π と解答しているもの		
4	48 π と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎ 解答として求める条件をすべて満たしている正答



中学校2年数学【5】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



誤答を活用しましょう。

【分析】「体積が正しく求められていない」生徒は何人いましたか。

→ 22年度P調査では、約7割の生徒が体積を正しく求められていません。

【確認】円柱と円錐の体積の関係は理解できていますか。

回転させたときに錐体になることを理解できていますか。

◇「体積を正しく求められていない」誤答を生かして、体積の理解を深める場面を仕組みましょう。

ACを軸として1回転するとどんな立体になるか、見取図をかいてみよう。

ACを軸として回転するから、底面の半径BC、高さACの円錐だ。

円錐の体積はどうやって求めればよかったのだろうか。

水を円錐から円柱に移したら3杯入ったぞ。底面と高さが等しい円錐と円柱の体積比は1:3だ。

体積を求めるときに、気を付けたり工夫したりすることをまとめよう。

底面と高さがどこになるかをはっきりさせよう。錐体と柱体の体積の関係を正しく理解しよう。

ここがポイント

1年「空間図形」の指導



実験や実測を通して、実感を伴って理解できるようにする。

◇空間図形の学習では、実験や実測を通して、実感を伴って理解できるようにすることが大切です。

そのために、例えば、水を円錐から円柱に移すとき、予想を立て、実験や実測を通して確かめる活動や、実測から円錐の体積の求め方を説明する活動を取り入れるような指導を工夫しましょう。

円柱の容器には、円錐の容器の何杯分の水が入りそうかな。

はじめは2杯入ると予想していたが、ちょうど3杯入った。見た目ではダメだ。

実測結果から円錐の体積の求め方を、円柱の体積の求め方を基に説明しよう。

ここがポイント

2年「式の計算」の指導



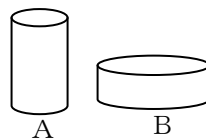
立体の体積を、文字を使って表し対比する学習をしましょう。

◇底面の半径と高さが違う立体の体積を文字を使って表し対比することで、体積の求め方について学び直しの場面を意図した授業をしましょう。

①立体体の体積の学び直しの場面を設定して、教具や教室環境を整えましょう。

②底面の半径が r 、高さが h の円柱Aと、円柱Aの底面の半径を2倍にし、高さを半分にした円柱Bでは体積の関係はどうなるかを考える場面で、予想を立て、具体的な数値を用いて体積を求めたり、文字を使って体積が等しくならない理由を説明したりするなど、半径と高さに着目して体積をとらえる活動を取り入れましょう。

③上記の問題の「円柱」を「円錐」に変え、同様に考察し、説明する活動を位置付けることが、理解を深めるために有効です。



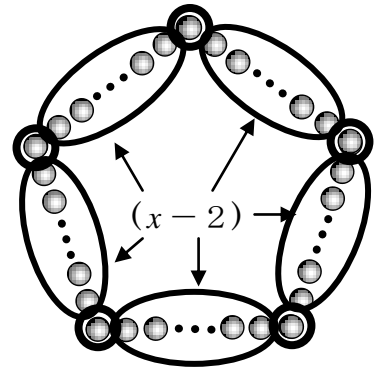
底面の半径を2倍にし、高さを半分にしたのに、なぜ体積は等しくならないのかな。

中学校2年数学【6】解説シート

◆問題及び正答

【6】 1辺に同じ個数のご石を並べて、正五角形の形をつくります。Aさんは、1辺に並べるとご石の個数を x 個として、全部の個数を「 $5(x-2)+5$ 」と表しました。
Aさんがどのように考えたのか、下の図を使って説明しなさい。

正答例 図のようにご石を囲むと、辺の部分のご石の数は、 $(x-2)$ 個となり、これを5辺合わせて、 $5(x-2)$ となる。これに、頂点の部分の5つを加えて、 $5(x-2)+5$ と表した。



◆出題の趣旨

与えられた文字式の意味を、具体的な事象の中で読み取ることができかどうかをみるものである。ここでは、式と図を結び付け、式に対応するまとまりを図の中に見いだすことが求められる。

◆P調査との関連

P調査【5】文字式からご石の個数をどのように求めたのかを説明する問題の類題。

◆学習指導要領との関連

第1学年 A 数と式

(2) 文字を用いて関係や法則を式に表現したり式の意味を読みとったりする能力を養うとともに、文字を用いた式の計算ができるようにする。

ア 文字を用いることの意義を理解すること。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

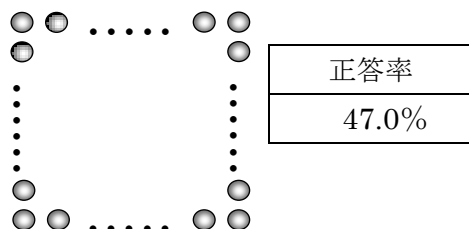
<解答類型>

1◎	右上の図のように、頂点がダブらないように各辺のご石をそれぞれまとまりとし、図と対応して式を説明しているもの	人	%
2○	図に線を入れていないが、図と対応して式を説明しているもの		
3○	文で説明していないが、右上の図のようにご石のまとまりを示しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

<H22P調査における正答率>

1辺に同じ個数のご石を並べて、正方形の形をつくります。花子さんは、1辺に並べるとご石の個数を x 個として、全部の個数を「 $4x-4$ 」と表しました。花子さんの考えを、右の図を使って説明しなさい。



中学校2年数学【6】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



無解答の生徒の理解の状況を丁寧に把握しましょう。

〈分析〉無解答の生徒は何人いましたか。

→20年度県学力実態調査の類題では、記述式の問題の無解答率は15%程度となっています。

〈確認〉文字式を書くときの約束を理解していますか。

「 $x - 2$ 」が1辺の個数から2個とったご石の数を表している式であることを説明できますか。

◇図の中に「 $x - 2$ 」を見付けることから、図と対応させて式を読むことができるようにしましょう。

1辺が5個の場合、Aさんの式はどう表されますか。

図の中に「 $5 - 2$ 」が見付かりますか。

$$5 \times (5 - 2) + 5$$

1辺が x 個の場合、図の中に「 $x - 2$ 」が見付かりますか。

図の中に「 $x - 2$ 」を5つ見付ける。

ご石の個数の求め方をいろいろ考えて、式に表そう。

友だちの式を見て、どのように考えたのか説明しよう。

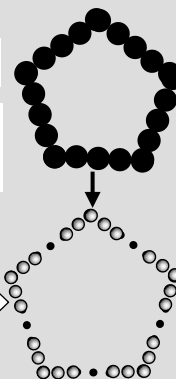
$$5x - 5$$

$$5(x - 1)$$

$$2x + 2(x - 2)$$

$$+ (x - 1)$$

図に囲みを入れて



ここがポイント

1年「文字を用いた式」の指導



文字と数字の行き来を繰り返し行いましょう。

◇文字式を理解したり用いたりすることは数学学習の基盤ですが、生徒にとって、教師が考える以上に高いハードルであることを前提に、丁寧な学習を行いましょう。そこで、導入段階での指導として、具体（数字）と抽象（文字）の行き来を繰り返すことで、文字のもつ意味、特に変数の意味を理解できるようにすることが大切です。

その際、いきなり数字と文字をつなぐのではなく、言葉の式に表したり、○や□などの記号に表したりする過程を取り入れるなどの工夫をしましょう。

$$1 = 2 \times 0 + 1$$

$$3 = 2 \times 1 + 1$$

$$5 = 2 \times 2 + 1$$

⋮

$$(\text{奇数}) = 2 \times n + 1$$

変わらない部分
はどこだろう。

$$2 \times (\text{整数}) + 1$$

$$2 \times \square + 1$$

ここがポイント

2年「文字を用いた式」の指導



文字を用いた式でとらえ説明する活動を充実しましょう。

◇ある命題が成り立つことを文字を用いた式で説明する場面を位置付け、文字を用いて表現したり、文字を用いた式の意味を読み取ったり、計算したりする学習を総合的に行いましょう。

①文字を用いた式で表す

②目的に応じて変形する

③式の意味を読み取る

④結論付ける

例) 「2つの奇数の和は偶数である」ことの説明

① 2つの奇数を、整数を表す文字 m 、 n を使って、 $2m + 1$ 、 $2n + 1$ と表す。

② 2つの奇数の和 $(2m + 1) + (2n + 1)$ を計算し、その結果 $2m + 2n + 2$ を、 $2(m + n + 1)$ の形に変形する。

③ ②で得られた式を $2 \times (\text{整数})$ とみて、偶数を表していることを読み取る。

④ ③のことから、2つの奇数の和が偶数になることが分かる。

中学校 2 年数学【7】解説シート

◆問題及び設定正答率

【7】Bさんは、右の例のように、2けたの自然数と、その数の十の位と一の位を入れかえてできる数との和がどんな数になるかを考え、11の倍数になると予想しました。
このBさんの予想は正しいといえます。予想が正しいことの説明を完成しなさい。

$$\begin{array}{r} 21 + 12 = 33 \\ 64 + 46 = 110 \\ 92 + 29 = 121 \\ \vdots \end{array}$$

正答例

<説明>

もとの自然数の十の位の数を a 、一の位の数を b とすると、もとの自然数は、 $10a + b$ 、十の位と一の位を入れかえてできる数は、 $10b + a$ と表せる。

したがって、それらの和は、

$$(10a + b) + (10b + a)$$

$$= 10a + b + 10b + a$$

$$= 11a + 11b$$

$$= 11(a + b)$$

$a + b$ は自然数だから、これは11の倍数である。

◆出題の趣旨

具体的な事象について、文字式を用いて説明することができるかどうかをみるものである。ここでは、もとの自然数とその十の位と一の位を入れかえた数の和を計算し、文字式を目的に応じて適切に変形して、11の倍数であることを根拠を示しながら記述することが求められる。

◆P調査との関連

新規に加えた問題（中学校2年の範囲）

◆学習指導要領との関連

第2学年 A 数と式

(1) 事象の中に数量の関係を見だし、それを文字を用いて式に表現し活用する能力を伸ばすとともに、文字を用いた式の四則計算ができるようにする。

イ 数量及び数量の関係をとらえるために文字式を利用できることを理解すること。

ウ 目的に応じて、簡単な式を変形できること。

◆解答類型

<解答類型> (①, ②, ③, ④は、右の正答の条件による)

解答	内容	人	%
1◎	11(a+b)	①, ② の両方を記述しているもの	
2○		①, ② のどちらか一方を記述しているもの	
3○		①, ② の両方を記述していないもの	
4		①, ② の記述に誤りがあるもの	
5◎	11a+11b	③, ④ の両方を記述しているもの	
6○		③, ④ のどちらか一方を記述しているもの	
7		③, ④ の両方を記述していないもの	
8		③, ④ の記述に誤りがあるもの	
9	上記以外の解答		
0	無解答		

(正答の条件)

<11(a+b)と計算している場合>

次の①, ②と同等の内容を記述している。

① $a + b$ は自然数だから、
② (これは) 11の倍数である。

<11a+11bと計算している場合>

次の③, ④と同等の内容を記述している。

③ $11a, 11b$ が11の倍数で、11の倍数の和は11の倍数だから、
④ (これは) 11の倍数である。

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

中学校2年数学【7】指導シート

ここがポイント

補充・補完指導



正答しなかった生徒の理解の状況を丁寧に把握しましょう。

〈分析〉結論や根拠が書けていない生徒は何人いましたか。

→ 22年度全国学力・学習状況調査の類題において、 $11a+11b$ で説明が終わっているタイプの解答をした生徒の全国の割合は13.9%でした。

〈確認〉事柄が一般的に成り立つことを説明するために、結論とその根拠を、文字式や言葉を用いて的確に記述することができますか。

◇数の性質が成り立つ理由を説明するために、見通しをもつことを大切にしましょう。

(見通し)

11の倍数であることを説明するためには、式を $11 \times (\text{自然数})$ の形にすればよい。

$$11a + 11b$$

$$= 11(a + b)$$

←これなら、 $11 \times (\text{自然数})$ という形になって、11の倍数であることがよく伝わる。

◇さらに、結論とその根拠を的確に記述することを大切にしましょう。

結論「 $11(a + b)$ は11の倍数である。」と、その根拠「 $a + b$ が自然数である。」を記述すると、よりの確な説明になる。

$a + b$ は自然数だから、 $11(a + b)$ は11の倍数である。

←より説得力のある説明になった。

ここがポイント

2年「文字を用いた式」の指導



具体数で考えたり、図をかいたりしながら文字式で表そう。

◇文字式を用いて事象を説明することは、生徒にとって、教師が考える以上に高いハードルであることを前提に、丁寧な学習を行いましょ。

事象の中に出てくる数量を文字式で表す際には、具体的な数で考えたり、図をかいたりしながら、式の意味を理解できるようにすることが大切です。偶数や奇数を文字式で表す際には、具体数で数の仕組みを理解させていきましょう。

偶数：2, 4, 6, ...

$$2 \times 1, 2 \times 2, 2 \times 3, \dots$$

自然数を n とすると、 $2 \times n = 2n$

奇数：1, 3, 5, ...

$$2 \times 1 - 1, 2 \times 2 - 1, 2 \times 3 - 1, \dots$$

自然数を m とすると、 $2 \times m - 1 = 2m - 1$

ここがポイント

3年「文字を用いた式」の指導



文字を用いた式でとらえ説明する活動を充実しましょう。

◇事象の中にある数量を2通りの文字式で表し、それらが等しいことを、文字式を変形したり、その意味を読み取ったりして、説明する学習を行いましょ。

①文字を用いた式で表す

②目的に応じて変形する

③式の意味を読み取る

④結論付ける

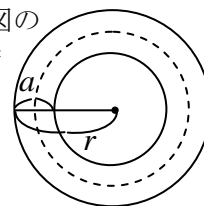
例) 「半径 r の円形の花だんの周りに、右の図のように幅 a の道がついています。この道の面積を S 、道のまん中を通る円周の長さを l とすると、 $S = al$ となる」ことの説明

①道の面積 $S = 2\pi r a - \pi a^2$

② $S = a(2\pi r - \pi a)$ と変形できる。

③ $2\pi r - \pi a$ は、道のまん中を通る円周の長さを表している。

④よって、 $S = al$ となる。



中学校2年英語【1】解説シート

◆問題及び正答

He ①(come) to Japan last year.

【1】 下線部①の () 内の語を、最も適切な形になおして、1語で書きなさい。

正答 came

◆出題の趣旨

時制に応じて動詞を活用できるかどうかをみる問題の中でも最も基本的な問題である。ここでは、last year に着目して動詞を過去形に直すこと、一般動詞 come が不規則動詞であるので、came に変化させることが求められる。

◆P調査との関連

新規に加えた問題

◆学習指導要領との関連

(3) 言語材料 エ 文法事項

(エ) 動詞の時制など

現在形、過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形及び助動詞などを用いた未来表現

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型> ◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

1◎	came と解答しているもの	人	%
2	comes と解答しているもの		
3	comed と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

調査結果を記入し、
気付いたことをメモ
しておきましょう。



<過去の調査における類題の正答率>

	正答率	問 題
21年度C問題	67.2%	Yesterday Ken (come) home and saw a letter on his desk.

中学校2年英語【1】指導シート

ここがポイント



誤答を活用しましょう。

補充・補完指導

〈分析〉「He comes ~」や「He comed~」と答えている生徒は何人いましたか。

〈確認〉過去の時制を表す語句 (last year) に着目できていますか。

「came」の綴りが正しく書けていますか。

〔規則動詞〕と〔不規則動詞〕の語形変化が定着していますか。

◇過去の時制を表す語句に着目したり、語形変化を定着させたりする練習を仕組みましょう。

この文で時制を表す語句はどれかな。

last year かな。これは昨年という意味だから、動詞の come を過去形にするんだな。

come の過去形はどういう綴りかな。

過去形の綴りは comed かな。
不規則動詞だから came だな。

練習をして、気付いたり分かったりしたことをまとめよう。

時制を表す語句を見つければ、過去の文か、現在の文かが分かるんだな。過去形は主語に関係なく、全部同じ形を使うんだな。

2年「過去形」の指導

ここがポイント



現在形と過去形の用法の違いに気付かせましょう。

◇過去形を指導する際には、習慣を表す現在形と比較しながら、日記文などを書くことを通して、現在形と過去形の用法の違いを理解させましょう。

- ①動詞の過去形（規則動詞・不規則動詞）は一つずつ口頭練習を行い、綴りと音声を結び付けて定着させましょう。また、過去の時制を表す語句を含んだ文の口頭練習（パターン練習など）を十分に行って、過去形の文を定着させましょう。（主語＋動詞＋時制を表す語句）
- ②現在形を用いて「普段の生活」について書く活動をした後、過去形を用いて「昨日の生活」について書く活動をするなどして、それぞれの用法の違いに気付かせましょう。
- ③書く活動を行う際には、互いに書いたものを読み合う場面を位置付け、「主語と動詞の関係」や「時制」を観点に見返すように助言しましょう。

3年「過去分詞」の指導

ここがポイント



書くことで動詞の変化や時制に気付かせましょう。

◇動詞の過去分詞は、声を出して発音と綴りを一致させながら、一語一語を正しく書くように指導しましょう。

①不規則動詞の語形変化は、練習しやすいように、変化の特徴を整理して提示しましょう。

cut-cut-cut
put-put-put

come-came-come
run-ran-run

buy-bought-bought
make-made-made

see-saw-seen
take-took-taken

②英文の書き取り練習の際には、動詞の語形変化や時制を表す語句を手がかりとし、内容をつかんだ上で書くように助言しましょう。

中学校 2 年英語【2】解説シート

◆問題及び正答

He ②(want) to be a professional soccer player in the future.

【2】 下線部②の () 内の語を、最も適切な形になおして、1 語で書きなさい。

正答 wants

◆出題の趣旨

主語や時制に応じて動詞を活用できるかどうかをみるものである。ここでは、主語が 3 人称・単数の He であることから、一般動詞の want に s をつけることが求められる。2 学年で学習する不定詞の名詞的用法「want to + 動詞の原形」の理解も必要となる問題である。

◆P 調査との関連

She likes ～と 3 人称・単数・現在形の用法が理解できているかどうかをみる P 調査【1】の類題である。

◆学習指導要領との関連

(3) 言語材料 エ 文法事項

(エ) 動詞の時制など

現在形、過去形、現在進行形、過去進行形、現在完了形及び助動詞などを用いた未来表現

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型> ◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

1◎	wants と解答しているもの	人	%
2	want と解答しているもの		
3	will want と解答しているもの		
4	wanted と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

調査結果を記入し、
気付いたことをメモ
しておきましょう。



<過去の調査における類題の正答率>

	正答率	問 題
21 年度 P 問題	76.9%	She (like) cooking very much.
21 年度 C 問題	13.1%	Now Ken and Taro (go) to different high schools.
22 年度 P 問題	81.6%	She (like) Japan.

中学校 2 年英語【2】指導シート

ここがポイント



口頭練習を十分に行いましょう。

補充・補完指導

〈分析〉「He want to ~」と答えている生徒は何人いましたか。
 〈確認〉 1 人称, 2 人称, 3 人称の理解ができていますか。
 主語に応じて, 一般動詞 (現在) の語尾に(e)s を付けたり付けなかったりできますか。
 want to be~の want が, 主語に対応する動詞であるということが理解できていますか。

◇絵などを用いた口頭練習を十分に行うことで, 主語と一般動詞 (不定詞の名詞的用法) の関係を理解・定着させる場面を仕組みましょう。



I
 You
 Ken
 Ken and I
 My father 等

I want to play golf.
 You want to play golf.
 Ken wants to play golf.
 Ken and I want to play かな。wants to play かな。want to plays かな。

練習をして, 気付いたり分かったりしたことをまとめよう。

主語が二人以上の時は, (e)s がつかない。
 主語が 3・単・現の時は, (e)s がつく。

ここがポイント



生徒の反応を生かしましょう。

2 年「主語と動詞の語形変化」の指導

◇絵カードを用いた Q A 活動やインタラクションの中で, 主語に応じて動詞を正しく変化させて答える練習を繰り返し行っていきましょう。

T : What subject do you like to study, Ken?

Ken : I like to study music.

T : What subject does Ken like to study?

Ryo : He likes to study music.

T : Good. He likes to study music.

Ryo : (He だから s をつけるんだな。)

ここがポイント



文法事項を復習する場面も設けましょう。

3 年「主語と動詞の語形変化」の指導

◇主語や時制に応じて動詞の形を変化させて書く練習を行いましょう。その際, 正しい綴りが定着するように, 繰り返して書けるような内容にしましょう。

() () tennis every day.
 「ケン毎日テニスをします。」

Ken plays tennis every day.
 (動詞に s はつけるのかな。)

Ken () tennis ().
 「ケン昨日テニスをしました。」

Ken played tennis yesterday.
 (過去形だから ed をつけるんだな。)

Ken () () tennis for three years.
 「ケン3年間, ずっとテニスをしています。」

Ken has played tennis for three years.
 (現在完了形の have も主語によっては has になるんだな。)

中学校2年英語【3】解説シート

◆問題及び正答

③(Japanese / well / Mike's father / speak / can / very).

【3】 下線部③が意味の通る英文になるように、()内の語(句)を並べかえて書きなさい。
ただし、文の始めにくる語は、最初の文字を大文字になおして書きなさい。

正答 (Mike's father can speak Japanese very well).

◆出題の趣旨

[主語+動詞+目的語]の語順と、助動詞の定着をみるものである。ここでは、[主語+助動詞・動詞]に着目し、意味の通る語順に並べかえることが求められる。

◆P調査との関連

She can speak Japanese very well.と、[主語+動詞+目的語]の語順と助動詞の理解ができているかどうかをみるP調査【2】の類題である。

◆学習指導要領との関連

(3) 言語材料 エ 文法事項

(イ) 文型 c [主語+動詞+目的語]の文型のうち、

(a) 主語+動詞+ { 名詞 / 代名詞 / 動名詞 / to不定詞 / how(など) to不定詞 / thatで始まる節 }

調査結果を記入し、
気付いたことをメモ
しておきましょう。



◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型> ◎解答として求める条件をすべて満たしている正答

1◎	Mike's father can speak Japanese very well と解答しているもの	人	%
2	Mike's father speak can Japanese very well と解答しているもの		
3	Can Mike's father speak Japanese very well と解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無回答		

<過去の調査における類題の正答率>

	正答率	問 題
21年度P問題	69.6%	(can / well / piano / she / the / very / play).
21年度C問題	62.5%	(Nagano / going / am / to / next Friday / I / visit).
22年度P問題	64.7%	(can / well / she / Japanese / very / speak).

中学校2年英語【3】指導シート

ここがポイント



【主語＋動詞】に着目させましょう。

補充・補完指導

【分析】解答類型2，9の生徒は何人いましたか。

【確認】【主語＋動詞（＋目的語）】の語順が定着していますか。

助動詞が動詞の前に置かれることは理解していますか。

◇「主語」と「動詞」を見つけさせ、語順を意識付けましょう。

主語になりそうな語はどれかな。

Mike's father かな。

動詞になりそうな語はどれかな。

speak かな。 can かな。

speak と can はどう並べたかな。

can speak か。

じゃあ、Mike's father can speak だ。

2年【主語＋動詞】の語順の指導

ここがポイント



英語と日本語の語順の違いを意識させましょう。

◇英語における【主語＋動詞】の語順の指導を折にふれて行い、英語と日本語を比べながら違いを意識できるようにしましょう。

この日本語を英文にしてみよう。(板書)
「ケンは昨夜英語を勉強しました。」

英語の文は、主語＋動詞の順に並べるのだから。

主語と動詞になる語を見つけよう。

「～は、～が」が主語だから「Ken」。
「～する」が動詞だから「studied」。

書いた文の主語に____，動詞に____，を付けて語順を確認しよう。

ケンは昨夜英語を勉強しました。
Ken studied English last night.

3年【主語＋動詞】の語順の指導

ここがポイント



語数の多い文に慣れさせましょう。

◇語数の多い複雑な文（5語以上）を繰り返し扱うようにし、慣れさせていきましょう。

- ① 1，2年での既習表現を、日本語との違いから確認できる学習カードなどの環境を整えましょう。
- ② 平易な文構造をもつ英文から、複雑な文構造をもつ英文へと繰り返し練習を行きましょう。
- ③ パターン練習などで、口頭で確実に言えるようになるまで十分に練習させましょう。
- ④ 1時間の終末に、その時間に学んだ表現を用いて、5語以上の文を書く活動を行きましょう。その際、「主語＋動詞」の語順や「時制」を観点に自己評価や相互評価ができるように指導しましょう。

中学校 2 年英語【4】解説シート

◆問題及び正答

So he teaches Japanese at home every ④(日曜日).

【4】下線部④の（ ）内の日本語を，正しい英語 1 語で書きなさい。

正答 Sunday

◆出題の趣旨

中学 1，2 年生で指導する語を英語で正しく書く力をみる問題である。ここでは，（日曜日）という「曜日」の名称を正しく書くことが求められる。

◆P 調査との関連

新規に加えた問題

◆学習指導要領との関連

(3) 言語材料 ウ 語，連語及び慣用表現

(ア) 別表 1 に示す語を含めて，900 語程度までの語（季節，月，曜日，時間，天気，数（序数を含む），家族などの日常生活にかかわる基本的な語を含む）

(イ) 連語のうち基本的なもの

(ウ) 慣用表現のうち，excuse me, I see, I'm sorry, thank you, you're welcome, for example など基本的なもの

◆解答類型及び過去の調査における正答率

< 解答類型 > ◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

調査結果を記入し，
気付いたことをメモ
しておきましょう。



1◎	Sunday と解答しているもの	人	%
2	Sanday や Sundeay 等の綴りの誤りがあるもの		
3	sunday と単語の始まりを小文字で解答しているもの		
4	他の「曜日」の名称を解答しているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

< 過去の調査における類題の正答率 >

	正答率	問 題
21 年度 C 問題	43.3%	And we'll make a plan for next ④(8 月)

中学校 2年英語【4】指導シート

補充・補完指導

ここがポイント



誤答を活用しましょう。

〈分析〉「Sanday」や「Sundey」などと綴りの誤りをしている生徒は何人いましたか。

〈確認〉7つの曜日を正しく発音できますか。

「曜日」の最初の文字は大文字で始めて書くことができますか。

正しい綴りで書くことができますか。

◇「Sanday」や「Sundey」などの綴りの誤りによる誤答を生かして、日常生活でよく用いられる曜日、月、数字のような時を表す基本的な語句を正しく書く場面を仕組みましょう。

7つの曜日が英語で言えるかな。

サンデイ マンデイ チューズデイ…。

7つの曜日が英語で書けるかな。

曜日の名前は最初の文字を大文字で。
ウエズデイはどう書いたかな。

書いて確認してみよう。

Sunday Monday Tuesday Wednesday だ。

2年「曜日、月、数字のような時を表す基本的な語句」の指導

ここがポイント



授業の終末等で、時を表す基本的な語句を書く場面を位置付けましょう。

◇日常生活でよく用いられる曜日、月、数字のような時を表す基本的な語句は、口頭で言えるだけでなく、授業の振り返りなどで学習カードに書いて確認する工夫をして定着を図りましょう。

What day is it today? What's the date today?

今日は9月23日、月曜日だから…。イッツ
マンデイ。 イッツ セプテンバ 23rd。

学習カードに今日の日付を記入しましょう。

Monday, September twenty-third.

2, 3年「基本的な語、連語及び慣用表現」の指導

ここがポイント



生徒の自己表現文や小テスト等は綴りを正しく直して返却しましょう。

◇基本的な語、連語及び慣用表現については、言語活動などで活用することを通して定着を図るようにならせます。その際に、口頭だけで終わらせず必ず書いて定着を図る工夫をしましょう。

①聞いたり話したりする活動だけで終わることなく、授業の終末では「今日学習した表現を使って自分のことを書いてみよう」など書いて定着を図る工夫をしましょう。

②基本的な語、連語及び慣用表現については、次回の **writing** での定着確認テスト内容を示すなどして家庭学習に目標をもたせ、英語を正しく書くことを意識させましょう。

③生徒が書いた自己表現文や小テスト等を必ず見とどけ、綴りを正しく直して返却しましょう。

中学校 2 年英語【5】解説シート

◆問題及び正答

本文の内容について、【5】の質問に英語で答えなさい。答えは（ ）内に1語ずつ書きなさい。

【5】 Is Mike a high school student?

(), () ().

正答 (Yes), (he) (is).

◆出題の趣旨

英語で書かれた本文の内容について、簡単な質問を理解し、Yes か No を使って適切に答えることができるかどうかをみるものである。ここでは、本文中の He goes to Heiwa high school.に着目すること、質問の主語 Mike を代名詞の he に置き換えること、be 動詞の Is が文頭にきているため文尾を is にすることが求められる。

◆P調査との関連

本文の内容について、Is Michael from Canada? の質問に、Yes, he is.と答えることができるかどうかをみるP調査【3】の類題である。

◆学習指導要領との関連

(1) 言語活動

英語を理解し、英語で表現する能力を養うため、次の言語活動を3学年間を通して行わせる。

ウ 読むこと (ウ) 物語や説明文などのあらすじや大切な部分を読み取ること。

エ 書くこと (ア) 文字や符号を意識し、語と語の区切りなどに注意をして正しく書くこと。

(3) 言語材料 エ 文法事項 (ア) 文

d 疑問文のうち、動詞で始まるもの、can, do, mayなどの助動詞で始まるもの、orを含むもの及びhow, what, when, where, which, who, whose, whyの疑問詞で始まるもの

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型> ◎解答として求める条件すべてを満たしている正答

1◎	Yes he is	と解答しているもの	人	%
2	Yes it is	と解答しているもの		
3	No he isn't	と解答しているもの		
4	Yes he does	と解答しているもの		
5	Yes she is	と解答しているもの		
9	上記以外の解答			
0	無解答			

調査結果を記入し、気付いたことをメモしておきましょう。



<過去の調査における類題の正答率>

	正答率	問 題
21年度P問題	55.7%	Is Ken a junior high school student?
21年度C問題	53.2%	Is Ken a high school student?
22年度P問題	51.0%	Is Michael from Canada?

中学校 2 年英語【5】指導シート

補充・補完指導

ここがポイント



誤答を活用しましょう。

〈分析〉「Yes it is」と解答している生徒は何人いましたか。

→20 年度県学力実態調査では、15.1%の生徒が「Yes it is」と解答しています。

〈確認〉主語を見つけることができますか。

主語を代名詞に置き換えることができますか。

◇「Is Mike a high school student? – Yes, it is.」の誤答を生かして、主語を適切な代名詞に置き換えて yes-no 疑問文に答える場面を仕組みましょう。

この疑問文の主語はどれかな。

Mike is a high ~の文が Is Mike a high ~? になったのだから、Mike が主語だ。

答えの文の主語はどうすればよいかな。

Mike は男の子の名前だから he にする。

答えの文の主語を代名詞に置き換えて書いてみよう。

主語は人かなモノかな。男の人なら he, 女の人なら she, モノなら it, 複数形なら they にかえて。

2 年「be 動詞, 一般動詞の現在形, 過去形の疑問文とその応答文」の指導

ここがポイント



主語を正確に見つける習慣を身に付けさせましょう。

◇be 動詞と一般動詞の yes-no 疑問文とその応答の仕方の基本的な特徴を理解させることに留意し、意味のある言語活動に繰り返し取り組ませるようにしましょう。その中で、疑問文の主語を見つけて、その応答文では代名詞に置き換える習慣を身に付けさせていきましょう。

答えの文ではどの代名詞を使えばよいかな。

he, she, it, they の代名詞を使って答える。

この疑問文の主語はどれかな。

be 動詞の疑問文では Is, Are, Was などの後に主語がくる。一般動詞の疑問文では Do, Does, Did の後に主語がくる。

3 年「現在完了形の疑問文とその応答文」の指導

ここがポイント



現在完了形の用法を理解させる際には、現在形, 過去形と比べながら指導しましょう。

◇現在完了形の yes-no 疑問文とその応答の仕方の基本的な特徴を扱う際には、現在形, 過去形の yes-no 疑問文とその応答の仕方と比べながら理解させましょう。

- ①現在完了形の yes-no 疑問文の場合も、現在形, 過去形の場合と同じで、疑問文の文頭に着目することを生徒に気付かせる工夫をしましょう。
- ②現在形, 過去形の場合と同じように、主語を正確に見つけて、答えの文では代名詞に置き換える習慣を身に付けさせましょう。(板書により、主語を枠囲いして注目させるなどの工夫を)
- ③教科書本文の Q A 活動などで、現在完了形や現在形, 過去形, be 動詞や一般動詞など、様々な yes-no 疑問文に適切に答えられるようにしましょう。

中学校 2 年英語【6】解説シート

◆問題及び正答

本文の内容について、【6】の質問に英語で答えなさい。答えは（ ）内に1語ずつ書きなさい。
【6】 What sport does Mike like?
 () () ().

正答 (He) (likes) (soccer).

◆出題の趣旨

英語で書かれた本文の内容について、疑問詞を使った簡単な質問を理解し、適切に答えることができるかどうかをみる問題である。ここでは、本文中の His favorite sport is soccer.に着目すること、Mike を代名詞の He に置き換えること、一般動詞の like を主語に対応させて likes にすることが求められる。

◆P調査との関連

本文の内容について、What sport does Michael play? の質問に、He plays tennis. と答えることができるかどうかをみるP調査【4】の類題である。

◆学習指導要領との関連

(1) 言語活動

英語を理解し、英語で表現する能力を養うため、次の言語活動を3学年間を通して行わせる。

ウ 読むこと (ウ) 物語や説明文などのあらすじや大切な部分を読み取ること。

エ 書くこと (ア) 文字や符号を意識し、語と語の区切りなどに注意をして正しく書くこと。

(3) 言語材料 エ 文法事項 (ア) 文

d 疑問文のうち、動詞で始まるもの、can, do, mayなどの助動詞で始まるもの、orを含むもの及びhow, what, when, where, which, who, whose, whyの疑問詞で始まるもの

◆解答類型及び過去の調査における正答率

＜解答類型＞

1◎	He likes soccer	と解答しているもの	人	%
2○	Mike likes soccer	と解答しているもの		
3	He like soccer	と解答しているもの		
4	She likes soccer	と解答しているもの		
5	It is soccer	と解答しているもの		
9	上記以外の解答			
0	無解答			



◎解答として求める条件すべてを満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

＜過去の調査における類題の正答率＞

	正答率	問 題
21 年度 P 問題	25.8%	What sports does Ken play?
21 年度 C 問題	20.7%	What sport did Ken and Taro play?
22 年度 P 問題	29.3%	What sport does Michael play?

中学校 2 年英語【6】指導シート

補充・補完指導

ここがポイント



誤答を活用しましょう。

〈分析〉「He like soccer」と解答している生徒は何人いましたか。

→20 年度県学力実態調査では、28.8%の生徒が「He play soccer」と解答しています。

〈確認〉主語が 3 人称・単数で現在形の平叙文の場合は、動詞に-(e)s をつけることができますか。

◇「What sport does Mike like? - He like soccer.」の誤答を生かして、読み取った内容を英文で答える際に、文法面で正しく書いて答える場面を仕組みましょう。

疑問文の主語はどれかな。

Mike だ。

答えの文の主語は何になるかな。

Mike で、置き換えると He になる。

疑問文では What sport does ～?だけれど、答えの文は like でいいかな。

主語が He だから、動詞に-(e)s をつける。
He likes soccer.だ。

2 年「wh-疑問文とその応答文」の指導

ここがポイント



主語を確認して動詞を使う習慣を身に付けさせましょう。

◇wh-疑問文とその応答の仕方の基本的な特徴を理解させることに留意しながら、まとまりのある英文の読み取りだけでなく、文法面でも正しく答えることができるようにしましょう。そのために、QA活動を口頭のみで終わらせるのではなく、文法面での指導も大切にするために、書くことで、主語を確認して動詞を使う習慣を身に付けさせましょう。

この疑問文の主語はどれかな。

疑問文の主語を見つけ、答えの主語（代名詞）を確認

答えの文では動詞はこのままでいいかな。

疑問文の時制を確認して

過去形なら答えの文も過去形にして

現在形なら、主語が He, She, It, 等の時は動詞に(e)s が付く。

2, 3 年「教科書教材の英文についての wh-疑問文とその応答文」の指導

ここがポイント



wh-疑問文とその応答の仕方に、繰り返し慣れさせましょう。

◇3年生の教科書教材のまとまりのある英文についてのQA活動でも、口頭での確認だけで終わらせてしまいがちですが、計画的にポイントを絞って、書くことで文法面の指導をする場面を繰り返し位置付けましょう。

①疑問詞を使った簡単な質問（疑問文）の意味が理解できているか確認しましょう。

②文中のどの英文についての質問か自覚できるように、根拠となる英文にアンダーラインを引く習慣を身に付けさせましょう。

③教科書本文のQA活動などで、5W1Hなどの様々な疑問文に対して書いて答えることができるようにしましょう。一度に多数の疑問文に答えることにならないように、計画的にポイントを絞って指導しましょう。

中学校 2 年英語【7】解説シート

◆問題及び正答

【7】あなたの友だちから一人を選び，その友だちの名前と好きなものを入れた紹介文を英語2文で書きなさい。

正答例

例 1) Ken is my friend. He likes tennis.

例 2) My friend's name is Yumi. Her favorite sport is basketball.

例 3) Eri likes English. She went to America last summer.

◆出題の趣旨

身近な場面，特に友だちのことについて，2文で紹介文を書くことができるかどうかをみるものである。ここでは，書く内容を構想する力，正しく文を書く力が求められる。

◆P調査との関連

自分自身ついでに紹介文を英語2文で書くことができるかどうかをみるP調査【5】の類題である。

◆学習指導要領との関連

(1) 言語活動

英語を理解し，英語で表現する能力を養うため，次の言語活動を3学年間を通して行わせる。

エ 書くこと (ウ) 自分の考えや気持ちなどが読み手に正しく伝わるように書くこと。

◆解答類型及び過去の調査における正答率

<解答類型>

解答	内容	人	%
1◎	内容的にも文法的にも正しく2文が書かれているもの		
2○	綴り及び大文字・小文字の間違えがあるが，内容的に理解できる2文が書かれているもの		
3	文法的な間違えがあるが，内容的に理解できる2文が書かれているもの		
4	内容的にも文法的にも正しいが，1文だけ書かれているもの		
5	綴り及び大文字・小文字の間違えがあるが，内容的に理解できる1文が書かれているもの		
6	文法的な間違えがあるが，内容的に理解できる1文が書かれているもの		
9	上記以外の解答		
0	無解答		

◎解答として求める条件をすべて満たしている正答 ○設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答(準正答)

<過去の調査における類題の正答率>

	正答率	問 題
21年度P問題	27.6%	あなたの家族から <u>一人を選び</u> ，その人についての紹介文を英語2文で書きなさい。
21年度C問題	29.6%	あなたの友だちから <u>一人を選び</u> ，その人についての紹介文を英語2文で書きなさい。
22年度P問題	69.8%	あなたの名前と好きなものを入れて，自己紹介文を英語で2文書きなさい。

中学校2年英語【7】指導シート

補充・補完指導

ここがポイント



誰を主語にするか考えさせましょう。

- 〈分析〉無解答や1文しか書くことができなかった生徒は何人いましたか。
→20年度県学力実態調査では、同様な問題について37.2%の生徒が無解答でした。
- 〈確認〉誰について書くのか考えられたでしょうか。
[主語+動詞 ~]の語順で正しく書くことができますか。

◇主語を明らかにして書くことを意識付ける場面を仕組みましょう。

誰のことを書くのかな。

由美だ。

英文は何で始めればよいのかな。

Yumi から書き始めよう。

友だちについてどんなことを書きますか。主語と動詞に注意して書こう。

友だちだから、Yumi is my friend.
テニスが好きだから、She likes tennis.

2年「まとまりのある文章を書くこと」の指導

ここがポイント



段階を踏んだ指導をしましょう。

◇条件英作文から自由英作文へと段階を踏んだ指導をしましょう。

[条件英作文例] 友だちの紹介文(2文程度)

書く内容やモデル(表現)を提示することから始めましょう。

一人の友だちについて、「名前」「好きなこと」を、○○ is my friend. He likes～. を使って書きましょう。

Ken is my friend.
バスケットが好きなので、
He likes basketball.

[自由英作文例] 別の友だちの紹介文(2文程度)

話題を提示し、書く内容を考えさせましょう。

まずは、誰について書くのか決めよう。

友だちの浩二さんにしよう。

書く内容を決めよう。

浩二さん…サッカーが好き。この前書いた英文が使えるかな。

英文にしてみよう。

Koji is my friend. He likes soccer.

2, 3年「まとまりのある文章を書くこと」の指導

ここがポイント



「目的をもって書く」機会を増やしましょう。

◇英文を「書くこと」へのハードルを低くする工夫をし、繰り返し指導しましょう。

- ①導入時に、教師が話題に関連した話をするなど、生徒が書きたくなるような場面を設定したり、書くためのモデル(表現)を提示したりして、「書くこと」へのハードルを低くする工夫をしましょう。
- ②相手や目的を明らかにした上で、書く内容について構想させましょう。その際、メモやウェビングなどの手だてを工夫しましょう。
- ③文の完成後は、教師が添削をし、生徒が英文の正しさにも目を向けるようにしましょう。
- ④「時間をかけて構想を練った上で書く活動」と「短時間で与えられたテーマについて書く活動」の両方をバランスよく位置付けましょう。